



令和5年1月1日
やぐしん号

KIZUNA

～支えあう 住みよい社会 地域から～

発行：釧路市民生委員
児童委員協議会
☎085-8505
釧路市黒金町7丁目
5番地 釧路市役所内
電話(0154)24-2468
発行人：関原久

年頭に当たって



釧路市民生委員
児童委員協議会
会長 関原 久

新年明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましてはご家族
お揃いで穏やかな新年をお迎えの
こととお慶び申し上げますと共に、
日々地域における福祉活動へご尽
力を頂いておりますことに改めて
敬意を表すところであります。

私達は昨年十二月の一斉改選を
経て一期三年に及ぶ新しい活動が
始まりました。この度の改選では
六十三名の方が定年年齢でありま
す七十五歳を迎えましたが、その
うち数名はそれぞれの地域事情に
よって定年後も引き続き職務を続
けられます。一方でフレッシュな
新任の委員が委嘱され新たな一歩
を踏み出しました。新任委員を迎
える各地区の先輩委員の皆さまに
おかれましては、どうか豊富な経
験と知識をもって助言やフォロー
を願えれば幸いです。

さて、私ごとであります。令
和元年十二月から当協議会の会長
職の任を受けて、委員各位並びに
関係者の皆さまのお支えを賜り、
一期三年間を大過なく務め終える
ことができましてことに改めまし
て御礼を申し上げます。私自身大
変貴重な経験をさせて頂いて来ま
した中、改選期をひとつの区切り
として退任する意思を伝えていた
ところでありましたが、諸般の事情
により再び会長職の任務を担うこ
ととなりましたので従前同様に宜
しくお願い致します。

過去三年間は予期せぬ疫病の感
染拡大に翻弄され続け、山あり谷
ありの落ち着かない日々の中で活
動の難しさを実感させられました。
一方で昨今においては一人ひとり
がウイズコロナに目をむけ感染リ
スクの低減対応をしっかりと身に
付けられ、併せて会場のスペース
や換気などハード面での改善が図
られてきたことも相俟って、諸活
動は序々にではありますが回復し
てきているものと認識をしており
ます。

まだまだ以前の日常に戻る見通
しは叶わず、加えて社会の構造や
環境が様変わりする現況にあつて
活動の実践には何かと苦難が伴う
かと思いますが、このような時だ
からこそ私達に求められ期待され
ることが多いのも事実であります。
世情厳しい折ですが取り巻く環
境と共に、自分が持ち合わせてい
る健康を含めた力量を自覚しなが
ら背伸びをせずに、その上でやれ
ることはしっかりと行っていかな
ければなりません。

「頑張り過ぎず怠らず」の気持
ちのもと、地道ながらも更なる活
動の充実に努めて行く所存です。
改めて皆さまのご理解とご協力
をお願い致します。結びにあたり
委員各位そして関係各位皆さまの
ご健勝と共に、各地区協議会の一
層のご発展を心よりご祈念申し上
げ所感と致します。

四副会長挨拶



栗山 由紀夫
(橋南南部)

釧路市民生委員児童委員協議会
副会長を関原会長のもとに務めさ
せていただき二期目に入ります。
一期目は、コロナ禍により各種
取り組みが困難な状況で、実施で
きるのだろうか。感染者数が急
激に増えて中止、そんな状況の三
年間であったと思います。

現在も依然とコロナ禍にあり、
民生委員児童委員の活動には難し
い状況が続いております。しかし
地域との接点を切らずに福祉充
実のためにできることは何か、会
長のもと役員皆で考えていきたい
と思えます。

会員の皆さま、どうぞよろしく
お願いいたします。



星 光二
(緑ヶ岡)

この三年間、コロナが私たちの
活動の全てを縛ってきました。そ
してこの間、私は直接「顔」を合
わせることの重要性を再認識させ
られました。それは委員間、地域
での見守り世帯においてもです。
改めて泥臭い役目なのだと思確認
しました。

コロナ禍は今も続いておりますが、
これからは注意を払いながら本来
の活動に近づける取り組みが必要
です。

会長を補佐し、地区の正副会長
との意思疎通を本音で図る関係性
を引き続き役員の一員として目指



小畑 敦子
(愛国東部)

このたび副会長の職を担わせて
いただきます。

振り返ってみますと過去三年間
はコロナ感染症に翻弄され、当た
り前のことができなくなった民生
委員児童委員活動でした。でもこ
れからは、試行錯誤しながら当た
り前のことも大事にし、次に繋げ
ていく新たな民生委員児童委員活
動に取り組んでいかなければなら
ないと思っております。

微力ではありますが、委員皆様
の御協力を得ながら会長を補佐し
てまいりたいと思えます。



山野 勝
(橋南北部)

私が民生委員児童委員に就いた
のは平成二十八年十二月。担当地
区は橋南北部の材木町。三百五世
帯。五百二十四名が対象となつて
います。

この度、橋南北部地区の会長と
なり、釧路市民生委員児童委員協
議会の副会長の任に就くことにな
りました。副会長として協議会の
運営に尽力することはもとより、
関係機関との連携にも務めてまい
ります。

また、民生委員児童委員として
の知識を習得し、職務を遂行でき
るよう努力していく所存です。皆
様のご支援ご協力をお願いいたし
ます。

市民児協 新役員

会長 関原 久 (大楽毛地区)

副会長 栗山 由紀夫 (橋南南部地区)

副会長 星 光二 (緑ヶ岡地区)

副会長 小畑 敦子 (愛国東部地区)

副会長 山野 勝 (橋南北部地区)

会計 高橋 将哲 (白樺地区)

監事 田中 俊司 (共栄東部地区)

監事 結城 好子 (美原地区)

一斉改選データ

委員の動向

※退任委員

(地区担当民生委員児童委員)

11月30日で退任を迎えた委員

合計 45人

30人 (定年退任者数)

15人 (任期満了者数)

(主任児童委員)

11月30日で退任を迎えた委員

合計 4人

0人 (定年退任者数)

4人 (任期満了者数)

※再任・新任委員

(地区担当民生委員児童委員)

合計 394人 再任 354人

合計 37人 再任 34人

(主任児童委員)

合計 37人 再任 34人

合計 3人 新任 3人

単位地区協 新会長挨拶

釧路市民生委員児童委員協議会
二十一年地区のうち一斉改選で十地区で新会長が誕生しました。このうち橋南北部地区の山野勝会長は釧路市民児協の副会長に就任しましたので、ここでは九地区の会長のご挨拶を紹介いたします。



橋南
平川 英治

私達の橋南地区は南大通、大町などの沿岸下町と富士見、千歳などの丘の上地区を抱え、地理的に災害危険度の違いや多様な世帯状況で様々な支援課題が混在しています。

地区協では、地域の見守りを継続し、特に要介護高齢者、独居老人への配慮を図る。色々の機会を通じて実態把握と安否確認に取り組んで行く。私達の地域力は、一人ひとりの地域への関心と経験と実践力に関わります。など活動方針を掲げています。この方針を再確認し、気を引き締めて地域の課題に取り組んでいきたいと思っています。



橋南東部
山本 暎

朝木会長の後任として会長になりました。コロナ禍で訪問や面談による相談支援活動は、従前のようには取り組むことができず、定例会の情報支援と見守り活動による実態把握を中心とした活動にとどまっている現状です。
しかし、地域福祉を必要として

いる人と関係機関との橋渡しができるよう引き続き委員としての向上を目指し、今回退任せず再任していただいた先輩委員のノウハウをいただきながら地区協活動に取り組んでいきたいと考えています。

町内会、地区連合町内会、地区社協の各役員との業務の中の会長就任で不安もありますが、次世代へ民生委員児童委員制度を引き継いでいくためにも、今できる一杯の活動で取り組んでまいります。



桜ヶ岡
廣橋 清克

長らく桜ヶ岡地区協を導いてこられた石井会長の後任として会長を引き継ぐことになり大変な重責を感じております。

諸問題については、地区役員の方々と分担し、各委員の皆さんの協力を得ながら運営していきたいと思っております。

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、この三年間は地区協活動も制限される中、感染予防を徹底し、少しずつ活動を進めてきました。今後は、制限が緩和されつつあり、前向きに活動を行っていききたいと考えております。

また、長らく会員の欠員ゼロで推移してきましたが、今期改選で一人の欠員となっており、早急の後任を見つけないと思っております。



共栄北部
一戸 美枝子

私は今回、民生委員児童委員として五期目を迎えました。一般会員から急に会長を引き受けることになり、心配ばかりが先立ち、

不安でいっぱいです。
特に、この三年ほどはコロナの影響があり、活動らしい活動はできませんでしたが、会長職として渡された項目を見て前会長の活動に頭が下がる思いです。

今回、会長ほか役員が初めての者ばかりなので、とにかく皆さんで協力して頑張っていきたいと思っております。失敗もあると思いますが、どうか温かい目で見てください。御指導のほどよろしくお願いたします。



愛国西部
辨野 英幸

愛国西部地区協は新年度も定員二十八人で活動します。女性十六人、男性十二人で、言動あふれる素敵な女性陣がリードします。幹事の四人は高齢者、心身しょう害者、母子、児童の各福祉部会で重責を担っています。

担当地区は愛国西、文苑、東川町と広域です。新型コロナウイルスの感染拡大で行動も制限されていますが、各種研修会、研修講座などにも積極的に参加し、地域社会の情報、実態把握につとめています。

毎月の定例会の出席率も99%です。今後は災害時の支援活動、ボランティア活動にも積極的に取り組み、地域住民の信頼に添えるべく活動していきます。



美原
結城 好子

コロナ禍、感染対策をしっかりととりながら定例会・地区活動を行っています。行動制限がなくなくなった今年度は、学校訪問、あい

さつ運動にも参加、民生委員児童委員活動強化週間には高齢者世帯へのパンフレット、委員の名刺配布など積極的に進めていきたいと考えています。

しかし、自粛生活の長期化で身体状況の悪化、認知症などの相談件数も増えています。そんな中で、訪問活動の引き継ぎにも役立つようにと簡単なマップの作製もできました。身近な相談相手、つなぎ役として活動して行きたいと考えています。



鳥取西部
尾田 稔

長きにわたりご尽力を頂きました天内会長の後任となりました。当地区協の歴史を思うと、しっかりとしたルールが敷かれていることを見て取ることが出来ます。そして大切なことはそのルールの上をどのように進んでいくかということことです。

私は、各担当地域の生活環境を良くするため地域を見ることが大切ですが、委員の活動しやすい環境づくりに力を入れたいと考えています。

その一つは福祉の充実です。互いに思いやる気持があれば災害時の助け合いなど誰にいわれることなくできるようなと思います。地区協全員の協力で進めて行きたいと思っています。

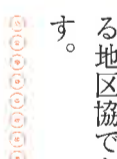


昭和
笠井 雄二

今野会長の後任を仰せつかりました。宜しくお願いたします。民生委員児童委員の活動は、地域住民の様々な相談に応じ、行政

をはじめ適切な支援やサービスに繋げて行くことです。これらを実践するには前会長が常に心掛けていた「人との繋がりの大切さ」を委員二十五人が継承していくことが大切だと感じています。

これからは社会問題となってきたり本来は大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っているヤングケアラーの早期の発見、早期の介入の考え方も必要と考えています。



阿寒
石川 利恵子

阿寒地区は、民生委員児童委員歴四十四年、会長職二十一年の岩橋会長に務めていただき、まとめ頂いておりましたが、今回退任され、副会長の私が引き継ぐことになりました。

経験も実績も乏しい私には荷の重いことですが、ましてや昨今の難しい情勢を垣間見るとなおさらです。

今回の一斉改選で当地区は四人の新任を迎えることになり、新体制で動き出しました。委員の方々、行政の力もお借りして何とか活動していく所存です。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしく願いたします。



令和四年度釧路市
民生委員児童委員協議会
地区正副会長名簿

| 地区名 | 正 | 副 | 氏名 |
|------|-----|-----|--------|
| 橋南 | 會長 | 副會長 | 平川 英治 |
| 橋南東部 | 會長 | 副會長 | 佐藤 一男 |
| 橋南南部 | 會長 | 副會長 | 栗山 由紀夫 |
| 橋南北部 | 會長 | 副會長 | 山田 正昭 |
| 緑ヶ岡 | 會長 | 副會長 | 山田 正昭 |
| 桜ヶ岡 | 會長 | 副會長 | 廣橋 清克 |
| 武佐 | 會長 | 副會長 | 井川 哲雄 |
| 白樺 | 會長 | 副會長 | 高橋 將哲 |
| 橋北 | 會長 | 副會長 | 櫻井 加代子 |
| 共栄東部 | 會長 | 副會長 | 田中 俊司 |
| 共栄中央 | 會長 | 副會長 | 立浪 博勝 |
| 共栄北部 | 會長 | 副會長 | 志村 幸子 |
| 愛国西部 | 會長 | 副會長 | 伊藤 八重 |
| 愛国東部 | 會長 | 副會長 | 小畑 敦子 |
| 美原 | 會長 | 副會長 | 櫻井 まゆみ |
| 鳥取東部 | 會長 | 副會長 | 小林 裕子 |
| 鳥取西部 | 會長 | 副會長 | 小畑 敦子 |
| 昭和 | 會長 | 副會長 | 結城 好子 |
| 大楽毛 | 會長 | 副會長 | 中山 敏男 |
| 阿寒 | 會長 | 副會長 | 大越 祥子 |
| 音別 | 會長 | 副會長 | 千葉 政子 |
| | 副會長 | | 尾田 稔 |
| | | | 笠井 雄二 |
| | | | 吉田 純一 |
| | | | 関原 久 |
| | | | 石川 利恵子 |
| | | | 八幡 聖子 |
| | | | 高砂 寿完 |
| | | | 瀬戸 計見 |